

大会要項

2025 年度 KFA 第 61 回全国社会人サッカー選手権大会熊本県予選

- 1 主催：(一社) 熊本県サッカー協会
- 2 後援：熊本日日新聞社
- 3 期日：2025 年 5 月 18 日、25 日、6 月 1 日、8 日、15 日、29 日、7 月 6 日
*参加チームにより変更あり
- 4 会場：COSMOS、熊本県民総合運動公園、熊本県営八代運動公園、熊本甲佐総合運動公園等
- 5 参加資格：
 - ①2025 年度（公財）日本サッカー協会第 1 種加盟登録を、4 月 4 日（金）までに完了（申請）するチームおよび選手に限る。上記期日を過ぎてからの追加登録は一切認めない。
 - ②チームエントリー表にチーム名、代表者名、連絡先住所、TEL を記載し、参加料 12,000 円を 4 月 4 日（金）までに納め振込用紙等のコピーを添付し 17 時 00 分までにメール（hashimotonda@gmail.com）にて必着するように手続きを行ったチームに限る。
 - ③大会申込書（エントリー表）、ユニフォーム写真添付用紙、本大会登録選手の選手証一覧は、必要事項を記入の上 4 月 6 日（日）代表者会議受付に提出すること。
 - ④RKK カップ争奪 KFA 第 32 回全国クラブチームサッカー選手権大会に出場するチームは、出場できない。クラブチームサッカー選手権の申込をおこない、抽選に外れたチームの出場は、認める。
 - ⑤出場選手は、試合前に選手名簿と一緒に電子登録証（写真が登録されたもの）をカラー印刷したものを会場責任者へ提出する。（代表者会議にて説明）
 - ⑥1 チーム 30 名までのエントリーとする。外国籍選手については、1 チーム 3 名までエントリーすることができる。試合に出場できるのは 3 名までとする。
- 6 競技方法：
 - ①トーナメント方式により優勝、準優勝を決定する。（3 位決定戦は行わない。）
 - ②大会申込書及びメンバー表を 60 分前までに会場責任者へ 4 部提出すること。準決勝と決勝は、70 分前までに会場責任者へ提出し、マッチコーディネーションミーティングを 60 分前に行う。
 - ③試合時間は 70 分とし、勝敗の決しない場合は PK 方式により決定する。準決勝・決勝については、試合時間を 80 分とし勝敗の決しない場合は、PK 方式により決定する。（インターバルは 10 分以内、PK 方式に入る前は 1 分）
 - ④競技は、2024/2025 年度（公財）日本サッカー協会競技規則に従い行う。
 - ⑤交代選手は、試合前に届け出た 7 名の交代要員のうちから、5 名まで交代とする。交代回数は、ハーフタイムを除き、3 回までとする。
 - ⑥ベンチ入りできる人数は 13 名（交代選手 7 名 スタッフ 6 名）以内とする。
 - ⑦警告を受けた選手は警告の累積を行い、2 回の警告を受けた場合、次回の試合のみ出場を禁ずる。
 - ⑧退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
 - ⑨脳震盪に関する特別交代枠は設ける。（別添参照）
脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - (ア)脳震盪またはその疑いのある選手の交代（以下、「脳震盪交代」という）は通常交代に含まれない。
 - (イ)脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行わなければならない。
 - (ウ)脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代及び脳震盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - (エ)脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に 1 名 1 回の交代を追加で得ることができる。（以下、本号に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代及び追加交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - (オ) 1 試合における各チームの脳震盪交代及び追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。

(カ)「脳震盪による交代」が不適切に使われたという懸念がある場合は、関係機関に報告しなければならない。

(キ)脳震盪交代した選手は、次の1試合は出場停止とし診断書を提出しなければならない。

7 組み合わせ：代表会議にて抽選により決定する。

8 代表者会議：【日時】2025年4月6日(日) 11:00～予定

(社会人委員会総会及び県リーグ会議終了後)

【場所】合志市総合センター「ヴィーブル」2階研修室(合志市福原2922番地)

(欠席のチームは大会参加を辞退とみなします。また、納入済みの参加料は、返金致しません。)

9 表彰：①優勝チーム及び準優勝チームに表彰状を授与する。

②優勝チームには、優勝杯を授与する。これは、次回大会まで保持させるものとする。

10 経費：大会運営に要する費用は、すべて参加料でまかなう。

11 参加料：1チーム 12,000円(指定の口座へ期限までに振り込みのこと)

12 罰則：①本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問を処理する為、本大会規律委員会を設置する。委員は(一社)熊本県サッカー協会1種社会人委員長、同副委員長、本大会運営委員長とし、社会人委員会事務局長を事務担当者とする。

②本大会で二重登録又は、未登録の選手が出場した場合は、その時点で当該チームを失格とし相手チームの勝ちとする。但し、この規定は試合終了をもって消滅し既に行われた試合には適応しない。

③棄権は認めない。但し、何らかの理由で試合出場不可能となった場合は、相手チームの勝ちとする。この場合、本大会規律委員会は該当チームに理由書を提出させ、処分を決定する。

④要項および記載事項等に違反した場合は、本大会規律委員会および(一社)熊本県サッカー協会の裁定に従うものとする。

13 服装：ユニフォームは大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。但し、以下の項目を大会規定として追加する。

①選手番号は必ず大会エントリー時に登録された番号をユニフォームの背面、前面につけること。

②正・副ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は、それぞれの色彩が異なり、判別しやすい色彩をエントリー表に登録し正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(同系色不可)色については、実物の色に見合う登録をすること。シャツ(FP・GK用共)の色彩は、審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑤アンダーシャツはシャツの各軸の主たる色と同色または同系色とし、同一チームの競技者は同色で統一すること。

⑥アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同色または同系色でなければならない。同一チームの競技者は同色で統一すること

⑦ソックス部分をテープまたはその他の材質のもので覆う場合、着用ソックスと同色もしくは同系色でなければならない。同一チームの競技者は同色で統一すること。

⑧ユニフォームの広告表示については、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場にて広告掲出料が発生する場合は、チームでの負担となる。

⑨チームキャプテンは、関連する競技会主催者によって用意もしくは認められたアームバンド、または単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「captain」とい

う単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

- 1 4 その他：①優勝チームは KYFA 第 61 回九州社会人サッカー選手権大会（8 月 30 日・8 月 31 日 沖縄県開催）に熊本県代表として出場する義務を負う。
- ②優勝チームは、（一社）熊本県サッカー協会 1 種社会人委員会の第 2 代表として KFA 第 30 回（令和 8 年度）熊本県サッカー選手権大会に出場する義務及び権利を得る。第 1 代表は、令和 7 年度に実施する KFA 第 60 回熊本県サッカーリーグ 1 部優勝チームとなる。なお、KFA 第 30 回（令和 8 年度）熊本県サッカー選手権大会が開催されなかった場合や第 1 代表のみの出場の場合は出場義務及び代表の権利は消滅するため、この条件を承諾するチームに限る。KFA 第 60 回熊本県サッカーリーグ 1 部優勝チームと本大会の優勝チームが同じチームだった場合は、KFA 第 60 回熊本県サッカーリーグ 1 部準優勝チームが第 2 代表として KFA 第 30 回（令和 8 年度）熊本県サッカー選手権大会に出場する義務及び権利を得る。
- ③主催者は、参加者の負傷や・疾病及び器物損害一切の責任を負わない。尚、競技者は健康保険証を持参しスポーツ傷害保険に加入している事が望ましい。
- ④グラウンドや駐車場での「ゴミ・空き缶など」の投棄は厳禁とし必ず各自持ち帰ること。公共施設を使用するためグラウンド内での煙草の喫煙は禁止とする。
- ⑤各会場の準備は当該会場第一試合の両チームが行う。（試合開始 30 分前までに終了する。）又、最後のグラウンドの整備等は最終試合の両チームで行う。
- ⑥会場の利用については会場責任者の指示に従い、責任をもって行うこと。
- ⑦審判については、有資格者の確認をするために担当する試合開始時間の 60 分前までに大会本部（会場責任者）に審判証（顔写真添付）を提示すること。
- ⑧主審は、必ず 3 級審判資格以上を保持している資格者が行うこと。副審及び第 4 の審判についても経験豊富な資格者が行うこと。
- ⑨審判は、帯同審判で行うが、審判手当は一切支払わない。準決勝より熊本県サッカー協会から派遣される審判員とする。
- ⑩ベンチ入りしているスタッフ・交代要員等については、ベンチ内でのスリッパの着用は禁止とする。また、試合で着用しているユニフォームと明確に識別できるシャツまたはビブス等を着用すること。
- 1 5 付 記：雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。本大会主催者である（一社）熊本県サッカー協会社会人委員会が実施不可能と判断した場合は、抽選にて上位大会代表チームを決定する。

問い合わせ：今大会についての問い合わせは下記へ

| | |
|---|---|
| (ハシモト ナオヒコ) 運営委員長 橋 元 尚 彦 携 帯) 090-8405-5740 アドレス) hashimotonda@gmail.com | 参加料振り込み口座 【 納入者にチーム名を必ず記入すること 】 肥後銀行 浜線支店 普通預金 208500 イッシャ) クマモトケンサッカーキョウカイ (一社) 熊本県サッカー協会 |
|---|---|